



# 世界自然遺産小笠原諸島におけるグリーンアノール対策費

平成28年度補正予算  
第2号要求額  
198百万円

## 小笠原諸島

- 国立公園(昭和47年指定)
- 世界自然遺産(平成23年6月登録)

※世界遺産委員会が侵略的外来種対策の継続を要請



小笠原諸島

父島(長崎)より兄島を望む

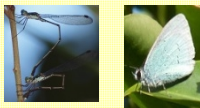
## グリーンアノールの侵入と対策の経緯

### グリーンアノールによる生態系被害

- 父島で固有種のおがさわらアオイトトンボやおがさわらしじみなどの固有昆虫類を捕食し、地域絶滅等の甚大な被害
- 兄島で初めて確認(平成25年3月)



グリーンアノール



### 非常事態宣言・緊急提言(小笠原諸島科学委員会)

- 遺産の**顕著で普遍的な価値を著しく損なう**可能性
- 直ちに、予算、人員をグリーンアノール根絶に集中すべき

- 粘着トラップによる集中防除、侵入監視
- 分布拡大防止のための防除柵(4.5km) など

## これまでの成果と新たな問題

- 低密度状態の維持及び拡散の抑制
- 兄島全体での希少種を含む昆虫相は良好な状態を保持

しかし、

★平成28年3月以降、それまで確認されていなかった6地点で新たにアノールを検出 ⇒ 分布域の拡大

(H27年188ha→H28年220ha)

危機遺産リスト入りの可能性!

観光客による経済効果の喪失!

## 緊急対策

- ◆ 新たな発見地点等における粘着トラップによる集中防除
- ◆ 個体群の拡散防止
- ◆ 再侵入の防止
- ◆ 効率的な防除技術の開発

